

5月19日(水)判決へ

大阪・泉南アスベスト国賠訴訟

みんなで判決を見つめる判決行動



判決行動への参加のお願い

日頃から大阪・泉南アスベスト国賠訴訟に大きなご支援、ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。
さて、二〇〇六年五月に提訴した、泉南アスベスト国賠訴訟は、いよいよ本年五月十九日に判決を迎えます。裁判の中では、国が、すでに七〇年も前から深刻な石綿被害が発生

綿被害が発生していたことを「知っていた!」、そして、その被害発生を防止することが「できた!」、にもかかわらず、国民の命や健康よりも経済発展を最優先して必要な対策や規制を「やらなかった!」ことが明らかになりました。

大阪泉南地域のアスベスト国家賠償訴訟を勝たせる会
泉南勝たせる会ニュース

第11号
2010. 2. 25
連絡先
泉南地域の石綿被害と市民の会
Tel. 072-483-4981
Fax. 072-484-0641

私たちは、五月十九日の判決で、この重大な法的責任が明確に断罪されることを確信し、勝訴判決を契機に、国に対して、日本のアスベスト被害の原点である泉南アスベストの早期全面解決を求めます。

**2/14 現在の署名
到達 350,352 筆**

「みんなで泉南アスベスト判決を見つめる判決行動」に、是非ご参加お願い致します。

大阪・泉南アスベスト国家賠償訴訟原告団・弁護団
泉南地域の石綿被害と市民の会
大阪泉南地域のアスベスト国家賠償訴訟を勝たせる会

5月19日判決までの取り組み(予定)

- 3月1日～3日 第2次東京行動、国会議員への要請、地元議員中心の院内集会
- 3月4日 昼12時裁判所北門集合で宣伝と署名提出
- 3月5日 大阪アスベスト対策センター幹事会
- 3月10日 11時45分淀屋橋集合で宣伝行動、署名提出行動
- 17日・24日 12時集合で宣伝と署名提出
- 27日 石対連総会、集会、宣伝行動
- 31日 大阪アスベスト対策センター総会 森講演
- 4月5～7日 第3次東京行動 院内集会 100名規模で
- または6～8日 判決行動対策会議
- 5月19日(水) [大阪行動]
 - 12:30 判決前集会(大阪地裁正門前)
 - 13:30 判決言い渡し(大阪地裁202号法廷)
 - 14:30～15:30 判決報告集会(場所未定)
- 5月20日(木) [東京行動]
 - 10:30～12:00 厚労省・環境省前大行動
 - 13:30～15:30 早期解決を求める大集会(社会文化会館)
 - 16:00～18:00 院内判決報告集会(議員会館)



【連絡先】 弁護士 伊藤明子 (TEL:078-361-9494)
弁護士 村松昭夫 (TEL:06-6361-03039)

泉南アスベスト国賠 勝利判決と早期解決を めざす新春のつどい

2010年2月14日
阪南市サラダホール
150名が参加



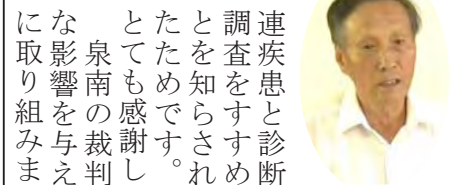
二月十四日、阪南市サラダホールにて原告・弁護士・各種団体・支援者の方々・阪南市・泉南市会議員九名出席のもと、会場満席百五十名の参加で行われました。国会議員のメッセージも紹介されました。原告の悲しみと怒り

の提訴から三年半、ようやく今年の五月十九日判決となり、出席者全員勝利判決に向けて四〇万署名達成を目指しています。多くの方々の支援とご協力をより以上広げ、たたかいぬくことが勝利への道と誓い合いました。

また記念講演では、森裕之教授（立命館大学政策科学部）がアスベスト廃絶と社会の転換のなかで生命を大切にすることのなかへというお話が、強く印象に残っております。また韓国の石綿被害の方々との交流で悲しい歴史をお話され、国境をこえて訴えられた姿に心から熱いものを感じました。

泉南アスベスト裁判は、日本全国におよぼす影響は大きく、世界的に関心ある問題であることが理解できました。最後まで悔いの残らない支援をと思っております。みなさん、ご一緒にがんばりましょう。

また記念講演では、森裕之教授（立命館大学政策科学部）がアスベスト廃絶と社会の転換のなかで生命を大切にすることのなかへというお話が、強く印象に残っております。また韓国の石綿被害の方々との交流で悲しい歴史をお話され、国境をこえて訴えられた姿に心から熱いものを感じました。



チヨン チョルさん

（韓国アスベスト追放ネットワーク 忠南地域委員長）

私の故郷・忠南の洪城では、石綿鉱山周辺の住民二百十五名のうち九十七名がアスベスト関連疾患と診断されました。現在、韓国政府は大規模な住民健康調査をすすめています。私たちが政府からアスベスト被害のこゝとを知らされたのは、日本でアスベスト被害が社会問題になったためです。その意味で、日本の被害者・原告のみなさんにはとても感謝しています。

地元市長・議会・国会議員他の 皆さんからのメッセージ

（順不同）

泉南市長 向井 通彦

アスベスト被害者救済に向けた早期の実態把握・解決を心よりお祈りいたしております。

阪南市長 福山 敏博

「泉南地域の石綿被害と市民の会」大阪泉南地域のアスベスト国家賠償訴訟を勝たせる会の被害者の立場に立たれたご奮闘とご努力の結果により、被害者の方への救済等につき、一定の成果と実績をあげられています。その活動に心から敬意を表します。

泉南市議会議長 堀口 武視

大阪泉南地域アスベスト国家賠償訴訟の勝利を祈念します。

阪南市議会議長 中谷 清豪

本訴訟の全面解決を目指すためには、世論へいっそう喚起していくことが必要であり、本つどいによる喚起を非常に期待しております。

国土交通大臣政務官 衆議院議員 長安 たかし

この度の「泉南アスベスト国賠勝利判決と全面解決をめざす二〇一〇新春のつどい」が実り多きものとなりますことをお祈りしております。

民主党 衆議院議員 大谷 啓

民主党アスベスト対策推進議員連盟は、安心して生活できる環境のために、泉南地域の石綿被害と市民の会とともに、アスベスト国賠訴訟判決後の早期解決に向けて尽力いたします。

社民党 衆議院議員 服部 良一

原告の方々の活動が、問題の早期解決へと結実されますことをお祈り申し上げます。

自民党文部科学 元副大臣 松浪 健四郎

鳩山首相は、先の所信表明演説で、幾度も「命の尊厳」について語られました。ならば、アスベストで苦しんでおられる被害者の皆様に、政治の力によって救済すべきでありましょう。

公明党 大阪府本部代表 衆議院議員 佐藤 茂樹

貴原告団の勝利判決・早期解決と皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたします。

公明党 参議院議員 山下 栄一

今後とも、泉南アスベスト国賠原告団の支援の戦いに、一生懸命取り組みたいと思います。

日本共産党 衆議院議員 吉井英勝

国に責任を認めさせ、被害者への謝罪と補償制度実現を求め、これ以上被害を拡大しない対策をすすめる取組みは、極めて重要な意義をもっています。みなさんの声が世論を大きくまきおこし、裁判での勝利を勝ちとるまで、ともに頑張りましょう。

日本共産党 参議院議員 宮本たけし

石綿の労災認定も抜本的に見直し、被害に対する補償水準を引き上げるなど、救済制度を早急に改善する必要があります。

日本共産党 参議院議員 山下よしき

働くものの健康を顧みずアスベストの使用を認めたきた国の責任を明確にし、アスベスト被害の全面的な救済と被害根絶のため、最後までともに頑張りましょう。

「参加していただいています。地元泉南・阪南市会議員、九名の方が」